

## 生活科 第2学年「いきものとなかよし」

### 1 単元の目標

本単元では、継続した飼育活動を通して、生き物への愛着をもって世話をすることや生命の尊さを感じながら、生き物を大切にすることができるようにする。

飼育しているモルモットを活用して、心臓の鼓動を聞いたり、体温に触れたりすることで生命の尊さを直接感じることができる。飼育活動を通して、モルモットが快適に過ごすための工夫、季節や成長に合った育て方を知り、愛着をもって育てることを実感させたい。また、自分の命と小動物の命を比べながら生命の尊さについて気付かせたい。

### 2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①モルモットの特徴、変化や成長の様子に気付いている。 ②モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに気付いている。 ③モルモットを適切な方法で世話をしている。 ④モルモットへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。	①モルモットの変化や成長の様子に着目したり、モルモットの立場に立った関わり方を見直したりしながら、世話をしている。 ②モルモットとの関わりを振り返りながら、世話をし気付いたことやモルモットへの思い、自分自身の成長を表現している。	①元気に育てたい、仲良くなりたいたいという思いや願いをもって、モルモットに関わろうとしている。 ②モルモットに心を寄せ、モルモットの様子に合わせて、繰り返し関わろうとしている。 ③モルモットとの関わりが増したことに自信をもち、関わり続けようとしている。

### 3 指導計画(20時間扱い)

時	○主な学習活動 ・ 予想される児童の反応	◆主な支援 □主な評価
1	1年生のときに学んだモルモットのお世話について振り返ろう ○自分の思いを発表する。 ・ しっかりお世話をしたい。 ・ 触れ合いたい。	◆ワークシートを用意する。
2	お世話について知りたいことを発表しよう ○知りたいことをグループ分けする。 ・ 正しいだっこの仕方が知りたいです。 ・ 好きなことや嫌いなことは何かな。 ・ ちょうどよいえさの量を知りたいな。 ・ どんなお部屋が気に入るのかな。	◆ワークシートを用意する。 ◆学級全体で分類していく。  □元気に育てたい、仲良くなりたいたいという思いや願いをもって、モルモットに関わろうとしている。 <span style="float: right;">【態①】</span>

<p>3</p>	<p><b>自分が知りたいことを決めよう</b></p> <p>○自分が知りたいテーマを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・怖がることって何かな。</li> <li>・観察カードをもう一度考えようよ。</li> <li>・だっこがうまくなりたいな。</li> <li>・隠れるところを作ってあげようよ。</li> <li>・約束を守って触れ合おうよ。</li> </ul> <p>&lt;テーマ例&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 喜ぶことや嫌がること。</li> <li>② 観察について</li> <li>③ 触れ合いの仕方</li> <li>④ 気持ちよい過ごし方</li> <li>⑤ みんなへのお願い</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学級全体で分類したことからグループを設定する。</li> <li>◆ワークシートを用意する。</li> </ul> <p>□モルモットの特徴、変化や成長の様子に気付いている。 <b>【知①】</b></p>
<p>4 5 6</p>	<p><b>調べてみよう知りたいこと</b></p> <p>○調べたことをまとめる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①喜ぶことや嫌がること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・嬉しいときは、プイプイって鳴くね。</li> <li>・嫌なときは、のどを鳴らすよ。</li> </ul> </li> <li>②観察について <ul style="list-style-type: none"> <li>・おしっこやうんちだけじゃなくて、目や耳も観察しよう。</li> <li>・体重も測ろうよ。</li> </ul> </li> <li>③触れ合いの仕方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・隠れるときは、そっとしておこうね。</li> <li>・おなかにくっつけてだっこすると安心するって教えてもらったよ。</li> </ul> </li> <li>④気持ちよい過ごし方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・じめじめした所は嫌いなんだね。</li> <li>・寒すぎても暑すぎても弱るんだ。ちょうどいい温度があるね。</li> </ul> </li> <li>⑤みんなへのお願い <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生がいるときに、触れ合おう。</li> </ul> </li> </ol> <p><b>大事なことを選ぼう</b></p> <p>○付箋に書くことを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴き声をよく聞く。</li> <li>・野菜と牧草の量</li> <li>・高いところは危険</li> <li>・温度計が必要</li> <li>・時間や曜日を決めて触れ合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ワークシートを用意する。</li> <li>◆獣医師や3年生から教えてもらったこと、動物園で聞いたこと、図鑑などで調べたこと、家族に聞いたことなどを書く。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆付箋を用意する。</li> <li>◆大事だと思う順番を考えさせる。</li> </ul>

7	<p><b>お世話について大事なことを伝え合おう</b></p> <p>○大事なことについてグループでまとめる。</p>	<p>◆話し合いの目的を明確にする。</p> <p>◆付箋の分類について、見本を見せる。</p> <p>◆分類する時間と発表する時間を提示しておく。</p> <p>□モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに気付いている。 【知②】</p> <p>□モルモットの変化や成長の様子に着目したり、モルモットの立場に立った関わり方を見直したりしながら、世話をしている。 【思①】</p> <p>□元気に育てたい、仲良くなりたいという思いや願いをもって、モルモットに関わろうとしている。 【態①】</p>
8 5 12	<p><b>大事なことをもとにお世話をしよう</b></p> <p>○モルモットと触れ合いながら、世話の仕方や関わり方について更に工夫したり、より良い方法を考えたりする。</p> <p>&lt;活動例&gt;</p> <p><b>発表</b></p> <p>① 喜ぶことや嫌がること→共有→学年</p> <p>② 触れ合いの仕方→共有→学年</p> <p>③ 気持ちよい過ごし方→共有→学年</p> <p><b>作成・発表</b></p> <p>④ 観察について 作成→共有→学年</p> <p>継続的に生き物の世話をし、分かったことや思ったことを伝え合う。</p> <p>&lt;常時活動例&gt;</p> <p><b>登校時</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モルモットの様子を観察</li> <li>・えさ、水をかえる。</li> </ul> <p><b>昼休み（日直）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モルモットの様子を観察</li> <li>・新聞紙をかえる。</li> <li>・えさ、水をかえる。</li> </ul> <p><b>週3回（各クラス1時間ずつ）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大掃除（ケージの水洗い）</li> <li>・えさ、水をかえる。</li> <li>・健康観察</li> <li>・触れ合い</li> </ul>	<p>◆分かったことや思ったことを表現できるようにカードや掲示板を用意する。</p> <p>◆分からないことを調べられるよう図鑑などを準備しておく。</p> <p>◆「ぐったりしている。」「大きなけがをしている。」など児童の手に負えない問題が起きたときは、すぐに獣医師に連絡が取れる体制をつくっておく。</p> <p>◆じっくり見たり触れ合ったりする中で発見したことなどをカードに書きため、掲示板に貼っていく。</p> <p>◆分かったことや思ったことを全員で共有する時間も、定期的に確保する。</p> <p>◆モルモットの生態や様子に合わせて世話の仕方や触れ合い方を工夫している。</p> <p>□モルモットを適切な方法で世話をしている。 【知③】</p> <p>□モルモットの変化や成長の様子に着目したり、モルモットの立場に立った関わり方を見直したりしながら、世話をしている。 【思①】</p> <p>□モルモットに心を寄せ、モルモットの様子に合わせて、繰り返し関わろうとしている。 【態②】</p>

13	<p><b>1年生に引き継ぐ準備をしよう</b></p> <p>○できるようになったことや分かったことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・抱き方のコツをつかんだよ。</li> <li>・トイレの場所が決まっているんだね。</li> </ul>	<p>◆これまでのワークシートを用意して自分の活動を振り返る。</p>
14 ( 獣 医 師 と の 連 携 )	<p>○心音を聞いて思ったことを伝え合う。</p> <p>①モルモットの心音を聞いてみる。</p> <p>②思ったことや気付いたことを共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トットットって聞こえたね。</li> <li>・みんな生きているんだなあ。</li> </ul> <p>③1年生に伝えたい大事だと思うことを付箋に書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おとなしいから触りやすいけど、優しく抱っこしてね。</li> <li>・よく食べるけど、えさをあげすぎないでね。</li> </ul>	<p>◆担当しているモルモットでグループを作り、グループの場に置く。</p> <p>◆個人用の付箋とグループ用の画用紙を用意する。</p>
15 ・ 16	<p>○1年生に伝えたい大事なことを選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○1年生に伝えたい大事なことをまとめよう。</li> </ul> <p>①付箋に書いたことをグループで共有し、分類する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座って抱くと落ち着くよ。</li> <li>・野菜はおやつなので、あげすぎに注意してね。</li> </ul> <p>②グループで伝えたいものの順番を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日きれいにすることが大事だよ。</li> <li>・うんちの量や形を観察すると健康かどうか分かるよ。</li> <li>・安心する抱き方を教えたいな。</li> </ul>	<p>◆大事だと思う順番を決め、理由も考える。</p> <p>◆付箋の分類について、見本を見せる。</p> <p>□モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに気付いている。【知②】</p> <p>□モルモットの変化や成長の様子に着目したり、モルモットの立場に立った関わり方を見直したりしながら、世話をしている。【思①】</p> <p>□モルモットとの関わりが増したことに自信をもち、関わり続けようとしている。【態③】</p>
17 5 20	<p>○引き継ぎで使うものを準備しよう。</p> <p>○1年生とお世話の引継ぎをしよう。</p> <p><b>1回目</b> 2年生がモルモットのことを紹介し、世話の仕方を見せる。</p> <p><b>2回目</b> 1年生と2年生がペアとなり、世話の仕方を教える。</p> <p><b>3回目</b> 1年生が世話をしているところを見守り、アドバイスする。</p>	<p>◆グループで1年生にお世話の引継ぎをする。</p> <p>□モルモットへの親しみが増し、上手に世話ができるようになったことに気付いている。【知④】</p> <p>□モルモットとの関わりを振り返りながら、世話をして気付いたことやモルモットへの思い、自分自身の成長を表現している。【思②】</p> <p>□モルモットとの関わりが増したことに自信をもち、関わり続けようとしている。【態③】</p>

#### 4 学習指導案（獣医師との連携）（14/20 時）

- (1) 目標 心音の聞き比べを通して、生き物に生命があることに気づき、親しみの気持ちや大切に  
する思いを高めることができる。  
1年生に伝えたい大事なことから、自分の考えをすすんで付箋に書こうとしている。
- (2) 展開

過 程	<input type="checkbox"/> : 主な学習活動    ○ : 児童の活動    C : 予想される児童の反応	□ : 評価    ◆ : 留意点
つかむ	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">モルモットの心臓の音を聞いてみましょう。</p> <p>○ : モルモット、ウサギ、人の心臓の音をスピーカーのついた聴音器で聞く。 C1 : 他の生き物の心臓の音も聞いてみたいな。 C2 : 人間はどんな音がするかな。 C3 : モルモットはすごく早いな。 C4 : トクトクと聞こえるね。 C5 : なぜ速さが違うのだろう。</p>	<p>◆ 獣医師と連携し、モルモット、ウサギ、人の心臓の音をスピーカーの付いた聴音器で聞く。 ◆ 心臓の音が聞こえるように静かにするなど、思いを高めさせる。 ◆ 本時の目当てや活動は、児童が主体的に取り組めるように、指導者とやり取りしながら進める。</p>
見通す	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">思ったことや気付いたことを話してみましょう。</p> <p>C6 : モルモットと人間は違うね。 C7 : 汽車みたいに速い。 C8 : みんな生きているんだね。 C9 : 体の大きさが違うのかな。</p>	
いどむ	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">獣医師の先生のお話を聞きましょう。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>「1年生に伝えたいモルモットのお世話で大事なことを考えよう。」 活動 ①自分たちのモルモットの「自慢」を伝え合う。 ②自分が伝えたい大事なことを付箋に書く。</p> </div>	<p>◆ 育ててきたそれぞれのモルモットを「大切にしたい」という気持ちに共感できるようにする。</p>
深める ↓ まとめる	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">わたしのモルモットの「じまん」を伝え合おう。</p> <p>C10 : えさばこをよくひっくり返すよ。 C11 : おとなしいので、触りやすいよ。 C12 : はじめの頃は、真っ白だったよ。 C13 : よく食べるし、よく水も飲むよ。 C14 : じっとしていることが多いよ。</p>	<p>□ モルモットも自分たちと同じように生命をもっていること、成長すること、モルモットに合った世話の仕方があることに気付いている。 【知②】</p>
振り返る	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">自分が伝えたい大事なことを付箋に書きましょう。</p> <p>C15 : えさの置き場所に気をつけてね。 C16 : お年寄りなのでそっと抱っこして。 C17 : 爪や目の様子も見えてね。 C18 : きれいに掃除してね。 C19 : 座って抱っこすると落ち着くよ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>今回は、グループで「1年生に伝えたい大事なことを整理していきましょう。」</p> </div>	<p>◆ 「1年生に伝えたい大事なことを書く付箋を用意する（1枚）。 ◆ 振り返りカードを書く。</p>